第123号　平成31年 4月18日 発行

- 病院新体制 就任挨拶
- 新入職員紹介
- 車いす贈呈式
- 院内サークル活動報告
- 安全Topics

IWAKUNI MEDICAL CENTER

地域医療支援病院

岩国市医療センター医師会病院だより

http://iwakuni-med.jp

岩国市医療センター医師会病院
〒740-0021
岩国市室の木町３丁目６－１２
☎（0827）21-3211（代表）
E-mail：info@iwakuni-med.jp

就任のご挨拶

看護部長　　安永　彰子

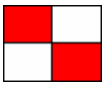
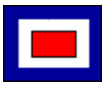
この度、看護部長に就任しました安永彰子です。平成5年8月の当院開設に携ったメンバーの一人です。平成16年に回復期リハビリテーション病棟の看護師長となり、平成19年から医療安全管理室　室長として、院内及び地域の医療安全の推進活動の仕事をしてまいりました。これからは、院長が打ち出されている「みんなで、地域医療を支えよう」という目標を達成するために、病院幹部の一員であるという自覚を持って、重責に潰されないように、看護部長としての役割と責任を果たしていきたいと思います。

看護部の方針は「よく笑い、よく学んで、善く働く」としました。地域の方に優しい病院であること、医療の進歩に遅れないように学び続けること、そして、職員がやりがいを持って元気で笑顔で働く職場を目指します。

今年度の看護部目標は、「住み慣れた地域でのその人らしい“生き方”を支援する。生活を分断しない看護、生活に戻す看護を提供する」です。生活を軸足とした医療・看護を提供する看護師を目指します。そのためにも、地域医療センターかけ橋を中心に地域との連携を深め、入退院調整及び訪問看護を充実させていきます。

5月、新しい元号“令和”に改元されます。「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。“新しい”はワクワクする期待と夢を感じさせるとともに、大きな不安を感じさせる言葉です。院内のみんなも同じ気持ちだと思いますが、みんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。

看護部の新しい船出・・・どうぞ、皆様のご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

国際信号旗  （U）  （W）　・・・「ご安航を祈る」

副看護部長　　浜　佳恵

この度、副看護部長を拝命致しました浜佳恵と申します。
3月までは看護師長として一部署の管理、そして、病院全体の感染管理に邁進・・・どちらかと言いますと、アタフタと過ごして参りました。4月からは更に副看護部長としての新たな立場が加わりました。これまでの役割との兼務となり、自分に務まるのだろうかとの不安でいっぱいです。私事ではありますが、平成6年に医師会病院に入職、いろいろなことがありましたが、上司・先輩・職場の方々のご指導、ご協力があり今日があります。今の不安も、きっと周囲に支えられて乗り越えることができる・・との漠然とした思いもあります。しかしながら、今後は今まで以上に私自身が職員一人ひとりを支えていく立場になりました。皆が笑顔でやりがいをもって働くことができる職場となるように頑張らなければいけません。看護部の方針は「よく笑い、よく学んで、善く働く」です。まさに私がこれまで大事にしてきたことです。私の得意分野かもしれません（笑）。病院目標、看護部目標に向かって、安永看護部長を中心に看護部一同協力し、地域住民の皆様に『信頼される看護』を提供できるよう頑張ります。
どうぞよろしくお願い致します。

おまけ・・・『自分を守り、他人を守る手洗い！』を
これからも推進していきます。

（WHO手指衛生ガイドラインより）

事務部長　　津川　智一

はじめまして津川智一です。
病院方針の『みんなの力で地域医療を支えよう』を文字通りスタッフ全員で達成できるように事務部長の役割を果たしてまいりますので、皆様のご支援とご助言を宜しくお願い致します。
平成１２年４月から開始した院内のＱＣサークル活動は今年２０回目の発表大会となります。推進事務局という一つの仕事をこれだけ長く続けることが出来たのは、一緒に働いてきた多くの人々と『達成感』を共有させていただけたからだと思っています。
医療資格を持たない自分に出来ること、無資格だから気付けることを武器に引き続きＰＤＣＡを回し続けます。
今年度は、「外壁の塗り替え」「電子カルテの更新」などの大きな業務を問題なく進めていかなければなりません。また、今年７月に『病児保育施設』の開設、８月には訪問看護部門の『ステーション』化を予定しています。

そこで皆様に二つ目のお願いです。
院長より、この二つの部門の名称募集を最初の仕事として与えられています。
医療関係者の方のみならず、どなたでもご応募可能です。

●**申込方法**：E-Mailにてタイトル「名付け親」、本文に「名称案と連絡先」を入力して
info@iwakuni-med.jp に送信してください。

（見事、名付け親になられた方には表彰と副賞プレゼント）

事務副部長　　大賀　雅夫

初めて岩国で生活することになりました。４０年ぶりの一人暮です。
大学を出てから、島根県益田市の益田赤十字病院に就職し医事課に２０年以上勤務しました、その後は総務課などを経験しました。私の若いころ、病院は増収増益時代のピークにありました。その後は、医療費抑制の政策が打ち出され、しだいに工夫なくして収益は上がらない時代となりました。追い打ちをかけるように新臨床研修制度が施行され、今日の医師不足の状況に陥りました。また、高齢化の先進地域となり、退院される患者さんの在宅復帰、介護の問題など非常に厳しい地域医療の現状となりました。
病院は、ただ医療を提供するだけでなく、今ある限られた資源を見つめ、地域においてどういった役割を果たしていくことが必要なのかを考えなくてはなりません。
６２歳で定年を迎え、お誘いを受けてＱＣ活動でご縁のあった当院に勤務することになりました。趣味は音楽で、特にジャズ・ボサノバ、サルサなどの中南米音楽が好きで、たまにドラムの演奏もやっています。
当院に勤務させていただくことは、非常に光栄に思うとともに、身の引き締まる思いです。少しでも当院に貢献できるよう努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

医療安全管理室 看護師長　大西　美代子

当院は平成19年より医療安全管理室に専従の医療安全管理者を配置し、今までの12年間を現安永看護部長が勤められました。私自身も医療安全について、様々なことを学んできました。
今年４月より病棟師長から医療安全管理者として私が配属となりましたが、とても重要な任務であり、自分に勤まるのだろうかと不安でした。医療安全に関わる委員会や小部会、研修や事例検討会など含め、医療安全管理者が関わっていく業務の多さに驚愕している毎日です。
また、医療安全対策は管理者の安全に対する意識と実践により、医療安全管理活動の格差は顕著になっています。多忙だから、小さいことだからいいだろうと考えず、ハインリッヒの法則による重大事故の発生する確率をさげるためにも「ヒヤッ、セーフ」「発見」などの報告が上司にできる関係でありたいと願っています。
医療安全管理目標は、「良い連携で　好いチーム医療　合言葉はGood ｊｏｂ！」です。安全管理方針である「よく視て、よく聴いて、よく考えて、即対応 」するを肝に命じて、１日を大切にしていきたいと思っています。
まだまだ力不足で不安な点はあると思いますが、よろしくお願いします。

地域医療連携センターかけ橋 室長　室谷　宣志

このたび地域医療連携センターかけ橋室長を拝命しました。今まで、看護師長としてかけ橋で前方連携を担っていました。社会の高齢化に伴い、入院される患者さんは基礎疾患を持っていらっしゃる方が増えて、治療すれば速やかに自宅に帰れる患者さんが減っています。家族の形も多様化し、地域連携が重要視されています。院内はもちろん、地域から病院、病院から地域へしっかりしたかけ橋となるように、多職種で連携を心掛けていきます。

４階病棟 看護師長代行　　河本　智子

４月より、病棟看護師長代行を拝命いたしました。地域包括ケア病棟の役割として、治療のためのケアと、生活のためのケアをバランスよく提供することが必要です。患者さんとご家族が安心して退院できるように、地域医療にかかわる多職種の方々とのかけはしになれるような役割を担っていきたいと考えています。経営にかかわる一員となったことに、不安と緊張の日々を過ごしておりますが、地域の皆様に信頼される病院であり続けるため、ともに働いてくれるスタッフを大事にしながら、あせらず笑顔日々努力していこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

外来 看護師長代行　　小澤　伸枝

４月１日より外来看護師長代行として着任いたしました小澤です。当院に就職してからのほとんどが病棟での看護でした。昨年透析室に異動となり透析看護にシフトチェンジしたばかりでした。今回の異動に際しては、初めての環境での管理業務となり少々混乱しております。しかし、看護の対象が変わるわけではありません。外来看護の特徴を理解して、外来を訪れる方々にその人らしい生活を送って頂けるよう支援していきたいと思います。

リハビリ部　作業療法士主任　　國居　大介

この度、作業療法士の主任を務めさせていただくことになりました。リハビリの必要性が増していると感じるなか、作業療法士として少しでも病院や岩国地域に貢献できるように、自分にできることをコツコツと頑張って行きたいと思います。
「くにい」ではなく「くにすえ」なので、覚えて頂けると幸せます。

4月1日(月) 平成31年度入職式

今年は、21名の新入職員が
当院での新たな一歩を踏み出しました！

看護部新入職員紹介

2階病棟看護師　福田(ふくだ) 瑞貴(みずき)

岩国YMCA国際医療福祉専門学校を卒業し、この度より岩国市医療センター医師会病院で働かせていただくことになりました。
出身は広島県です。学生時代、当院で実習させて頂き、看護師の方の看護観や患者さんへの関わりをみて、私も当院の看護師の方のような患者さんに寄り添った看護がしたいと思い入職を希望しました。
不安もありますが、自分のなりたい看護師を目指して一生懸命頑張りますのでご指導よろしくお願いします。

2階病棟看護師　森(もり) 敦寛(あつひろ)

岩国YMCA国際医療福祉専門学校から来ました。出身は広島の湯来町という所です。自然豊かで温泉もあるのんびりとした良い所なので温泉が好きな人はぜひ来てみてください。高校では和太鼓部に所属しており、太鼓を打つことは今でも趣味の１つになっています。
普段はゆったりと過ごしてますが、きびきびと動けるようにしていきたいと思います。苦手なことも多く、不慣れな部分があると思いますが、笑顔を常に忘れずに患者様と関わっていきたいと思います。
一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

2階病棟看護師　東(ひがし) 美沙(みさ)

岩国YMCA国際医療福祉専門学校を卒業し、４月より岩国市医療センター医師会病院で働かせていただくことになりました、東 美沙です。
今後も向上心を持って勉学に励み、患者様に寄り添い看護を提供して、地域医療に貢献できるよう一生懸命頑張ります。不安もあり、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、ご指導よろしくお願い致します。

3階病棟看護師　嶋田(しまた) 彩佳(あやか)

岩国YMCA国際医療福祉専門学校を卒業し、４月から看護師として入職しました嶋田です。
安全でより良い看護を行える様、頑張りたいと思います。ご指導の方、よろしくお願いします。

3階病棟看護師　中島(なかしま) 希望(のぞみ)

岩国YMCA国際医療福祉専門学校を卒業し、この度より医師会病院で働かせて頂くことになりました中島希望と申します。
未熟者でご迷惑をかけることもあるかと思いますが、日々努力し、早く戦力になれるように頑張って参りたいと考えております。ご指導よろしくお願い致します。

３階病棟看護師　藤本（ふじもと） 菜摘（なつみ）

岩国YMCA国際医療福祉専門学校を卒業し、この度、岩国市医療センター医師会病院で働かせて頂くことになりました。早く業務に慣れ、病院の即戦力になれるよう、日々努力していきたいと思います。日々の目標、向上心を忘れずスキルアップしていきたいと思いますので、ご指導の程よろしくおねがいします。

４階病棟看護師　山本（やまもと） 瑞稀（みずき）

岩国YMCA国際医療福祉専門学校から来ました。約二年前に、医師会病院で看護補助者として働かせていただいてました。今度は看護師国家試験を無事合格し、看護師として働くことになりました。最初の頃は、わからない事も多く、先輩方に迷惑をかけることがあると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。
甘い物を食べるのが好きなので、オススメのお店があれば是非おしえてくれたらうれしいです！！

リハビリ病棟看護師　久保田（くぼた） 桃子（ももこ）

岩国YMCAの保健看護学科を卒業し、この度入職した久保田です。回復期リハビリテーション病棟に配属が決まり、脳血管疾患等の理解をするため一層勉学に励み、基礎に忠実に頑張りたいと思います。また、退院に向け、患者様の希望がかなうよう、どのような関わり、支援が必要か考えていけるように患者様を第一に行動したいと思います。
これからご指導よろしくお願いします。

４階病棟看護師　高田（たかた） 佳実（よしみ）

大島看護専門学校を卒業し、この度、看護師として入職しました高田です。
自分の育った地域で働けることを嬉しく思います。地域のみなさまに信頼される看護師となれるよう、日々努力していきたいと思います。
よろしくお願いします。

リハビリ病棟看護師　岡崎（おかざき） 奈保子（なほこ）

20年ぶりに岩国へ戻ってきました。開院当初におられたスタッフの方もおられ、少し安心出来ました。初心に戻り、地域医療に少しでも貢献出来るよう頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

リハビリ病棟准看護師　赤宗（あかむね） 奈々世（ななよ）

岩国YMCA国際医療福祉専門学校出身の赤宗です。
４月から、医師会病院で准看護師として働かせていただきます。
一生懸命頑張りたいと思っているので、よろしくお願いします。

３階病棟看護補助　近藤（こんどう） 歩花（あゆか）

４月から看護補助者として働かせていただきます。
不安なこともありますが、早く仕事に慣れ一生懸命頑張りますのでご指導のほうよろしくお願いいたします。

新入職員紹介

放射線部
放射線技師　塚本（つかもと） 千晴（ちはる）

四月から入職した、塚本千晴です。広島県出身です。広島出身らしく、趣味はテレビで野球の応援をすることで、好きな球団はカープです。好きな選手は丸選手でしたが、最近、田中選手に変わりました。医療人となり、不安もありますが、やる気もいっぱいです。これからよろしくお願いいたします。

リハビリ部
理学療法士　佐藤（さとう） 優輝（ゆうき）

このたび、入社いたしました佐藤優輝です。初めてで分からない事が多く、ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、精一杯頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。趣味は、スポーツをすることで、特にバスケットボールを長く続けていました。しかし、昨年から、運動不足が目立ちふくよかな体形になってまいりましたので、運動をする機会を増やし、健康にも気をつけていきたいと思います。

リハビリ部
作業療法士　橋下（はしした） 望海（のぞみ）

４月から入社しました、橋下望海です。３月まで大学生だったので分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが頑張りますので、よろしくお願いします。
私は、小学校の頃から大学までサッカーをやっていました。観戦するのは野球の方が好きで、広島出身ですがずっと阪神ファンです。また、K-POPが好きで、様々なグループを追っかけているので、もし興味があれば話しかけてもらえると嬉しいです。社会人として成長していけるように、ご指導よろしくお願いします！

リハビリ部
理学療法士　石本（いしもと） 沙也（さや）

４月から入職した石本沙也です。医師会病院のスタッフの一員として働けることを嬉しく思います。患者さん、スタッフとたくさんコミュニケーションをとりながら一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

リハビリ部
理学療法士　長倉（ながくら） 亜季（あき）

四月から入職した長倉亜季です。私の特技はどこでも寝れることです。
とても頭が悪いので沢山ご迷惑をお掛けすると思いますが、一生懸命頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いします。

リハビリ部
作業療法士　牧野（まきの） 加奈（かな）

４月から入職した牧野加奈です。興味のあることには何でも挑戦したい性で、中学で柔道部、高校では演劇部、大学では軽音サークルと人形劇のサークルに所属しました。最近はDIYを始めました。これらの経験より、体力と度胸は自信があるので、それを生かして元気一杯頑張りたいです。よろしくお願いします。

リハビリ部
作業療法士　山崎（やまさき） 雄平（ゆうへい）

４月から入職します、作業療法士の山崎雄平といいます。
目標として、笑顔を大切に信頼していただけるようなセラピストを目指します。休日は趣味の野球観戦をして、好きなカープを応援しに行きたいと思っています。これからよろしくお願いします。

リハビリ部 療育センター
言語聴覚士　奥野（おくの） 久美（くみ）

この春、兵庫県淡路島から越して来ました。
長年の夢だった小児の療育に携われるため、とても楽しみです。
社会人経験を活かせるよう頑張ります。
趣味は飛行機を見ること、食べることです。岩国市で暮らすのは初めてなので、美味しいお店の情報を教えて頂けると幸いです。
よろしくお願いいたします。

リハビリ部 療育センター
療育コーディネーター　椿（つばき） 美鈴（みすず）

初めまして。
４月より療育センターで事務の仕事をさせていただくことになりました。
念願の子供に関わる仕事につくことができ、今はとても楽しみです。
一日でも早く皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。
よろしくお願いいたします。

岩国ロータリークラブ様より 車いすを寄贈いただきました！

当院の活動に深いご理解をいただき、創立６０周年を迎えられた岩国ロータリークラブ様より車いす４台、車いす用点滴棒を３本寄贈いただきました。

４月１１日に当院東館３階の食堂にて贈呈式が行われ、岩国ロータリークラブの会員でもある小林元壯医師会長や当院の職員、入院患者さんも参列される中、茶川院長より武田正之会長へ感謝状が贈られました。

寄贈いただいた車いすは、２階病棟に１台、３階病棟に１台、４階病棟に２台配置しました。院内での車いすの利用頻度が増していますので、有意義に大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

あるき隊活動報告（英彦山　下山編）

昨年11月3日からの連休を利用して英彦山(福岡/大分県境)に登って来ました。

英彦山中岳(1188m)からの下山のルートには、もと来た道を戻る以外に右回りと左回りの2つのルートがあります。右回りは南岳(1200m)から石段や岩陵やガレ場を通り、大南神社を過ぎ、鬼杉の分岐から玉屋神社を経て英彦山神社の奉幣殿に戻るルートです。私達は左回りで北岳(1192m)を経由して高住神社側に下り、その後奉幣殿の参道に戻るコースを選択しました。この時はどちらのコースを選択しても下りであり短時間で降りられると勘違いしていました。少なくとも観光案内図(簡易図)を見た時はそう考えていました。

午後3時頃より下山を始めました。尾根伝いに20分ほどで北岳に着き、そこでも記念撮影をしましたが尾根の平坦部分で山頂という感じはありませんでした。その後はロープ場や鎖場を経て順調に山道を下りました。途中で望雲台（先月の病院だより：望雲台編）に寄り道をしたため30分以上時間をロスしてしまいました。その頃より時間的に遅くなったことに気がつき帰路を急ぎました。隊長は段差を飛び降りたりする歩き方を繰り返したためか、ハイカットの登山靴をはいていたにもかかわらず、いつのまにか右足関節の捻挫をしていました。そのため最後は足を引きずりながらの下山となりましたが、それでも20分ほどで麓にある高住神社に着くことができました。

その後は舗装された道路を歩くだけでしたので、たいした時間もかからずにスタート地点に戻れると思っていました。日が暮れてきたため、予約をしていた宿泊先のしゃくなげ荘に予定のチェックイン時刻（午後6時）に間に合わない旨の電話を入れました。現在地を説明すると宿の方から「スタート地点まで歩いても1時間以上かかる。」と言われました（つまりチェックインできるのは午後７時半頃？）。「このままでは大変でしょうから」と、宿の方のご好意で迎えに来ていただけることになりました。そのことがみんなに伝えられると疲れた体には急に元気が出てきました。

迎えを待っている間に普通の地図で帰路を確認すると登った道を折り返して降りれば1時間半の行程でしたが、山頂からは左右どちらに回っても3時間半かかることが記載されていました。結局、バスで迎えに来ていただけたために午後6時半には宿に入ることができました。チェックインを済ませるとすぐに温泉に入りました。他の登山客や修験者達は日暮れまでに宿に入り入浴を済ませていたのか、温泉は男女とも私達だけの貸し切り状態でした。そのあとは今日一日の出来事を話題にしながら、おいしい夕食に舌鼓をうったのは言うまでもありません。

（文責　貴船雅夫）

あるき隊は、隊員募集中です。入会無料、おためしもOKです。
ご興味のある方は総務課にご連絡ください。

『身体機能の低下は摂食嚥下障害の原因の１つでもあり、結果でもある』

「オーラルフレイル」、「老嚥」という言葉を耳にされたことはありますか？２月号でフレイルについて記事がありましたが、その中の1つでお口の衰えのことを言います。

咀嚼機能の低下により、食べられる食品の制限が出てきたり。舌の力が弱まったり、ぎこちなく、お口も乾燥して滑舌が悪くなったり。そうして食事に時間がかかる、むせる、喉につっかえる、口角から唾液が垂れる、たべこぼし、頬に食べ物が溜まる症状がでてきます。

EAT-10(イート・テン)スクリーニングでチェックしてみましょう！

①飲み込みの問題が原因で体重が減少した	⑥飲み込むことが苦痛だ
②飲み込みの問題が外食に行くための障害になっている	⑦食べる喜びが飲み込みによって影響を受けている
③液体を飲み込む時に余分な努力が必要だ	⑧飲み込む時に食べ物がのどに引っかかる
④固形物を飲み込む時に余分な努力が必要だ	⑨食べる時に咳が出る
⑤錠剤を飲み込む時に余分な努力が必要だ	⑩飲み込むことはストレスが多い

どの程度経験されているか、各項目、点数を付けてください。
0＝問題なし → 1 → 2 → 3 → 4＝ひどく問題
☆採点☆合計が3点以上の場合は、嚥下の効率や安全性について専門医に相談する事をお勧めします。

安心するのはまだ早い！
3点未満の方へ

義歯が緩い方、噛めなくて困っている方、よくむせる方、身体機能が低下してきていませんか。まだ大丈夫と思っておられる方でも、実は痩せて筋力低下を招いていることがあります。転倒・骨折後に嚥下障害が顕著になる方が多いのが現状です。

先手必勝対策①まずは歯科受診で噛めるお口作りをする、②口の体操をする、③立ったり座って活動する時間を増やす。

いつまでもお口からおいしく食べたいものですね☆

第５回医師会病院まつり 開催！

6月15日(土) 13:00 より

※ 内容等の詳細は、次号でお知らせします

岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)　　平成３１年４月１日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	小林 知貴 (広島大学)						＊毎週月曜日(**9時～12時半**)に診療を行っています
消化器内科 （肝臓）			川口 憲二	川口 憲二			＊救急と予約診療以外は **午前中** にお願いします
糖尿病内科 血液内科				佐々木 輝昌			＊毎週木曜日(**9時～16時半**)に診療を 行っています ＊糖尿病教室は、毎週月・木曜日、第２･４金曜日の15時から行っています
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	＊血管造影は、金曜日の午後に行っています
泌尿器科			佐本 征弘 (山口大学)				＊毎週水曜日(**13時半～16時半**)に診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ		福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	＊紹介状を必ずお持ち下さい
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			＊初診の場合は、必ず **予約**が必要です
ﾍﾟｲﾝｸﾘﾆｯｸ内科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1･第3) 原田 英宜 (山口大学)	＊毎週 火曜日・金曜日のﾍﾟｲﾝｸﾘﾆｯｸ(痛みの外来)は予約も可能です 急患や火･金曜以外の診療については、医療連携室または直接 熊野健一へお問い合わせ下さい ＊第1･第3土曜日(**9時～12時半**)は完全予約制のため医療連携室へお問い合わせ下さい
脳神経内科			金谷 雄平 (広島大学)				＊毎週水曜日(9時～12時半)に診療を行っています **（対象年齢：16歳以上）** ＊完全予約制ですので医療連携室へ詳細はお問い合わせ下さい
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	土田 聖司	土田 聖司	清水 元晴		＊救急と予約診療以外は **午前中** にお願いします
脳神経外科						(第1･第3) 末廣 栄一 (山口大学) (第２) 井本 浩哉 (山口大学)	＊毎月第１･３土曜日(**10時～12時半**)**に診療を**行っています ＊毎月第２土曜日(**9時半～12時**)**に**診療(**機能的脳外科**)を行っています(**要予約**)
放射線診断科	交替	横田 佐和 (山口大学)	交替	交替(午前) 岡田 宗正 (山口大学) (午後)	有吉 彰子 (山口大学)		＊完全予約制ですので、放射線科受付(**21-3224**)へ詳細はお問い合わせ下さい ＊血管造影は、木曜日の午後に行っています
リハビリ科 **(午前中のみ)**	茶川 治樹	松本 彰紘 (広島大学)	茶川 治樹	森脇 宣允	柳居 理絵子	森脇 宣允 木村 浩彰 (広島大学)	＊初診の場合は、必ず **予約**が必要です
療育 **(午前中のみ)**	古賀 まゆみ	茶川 治樹	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹	茶川 治樹	＊完全予約制ですので療育センター（**24-0168**）へ詳細はお問い合わせ下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師１名の当直体制となっています

★ 救急は、この限りではありません
★ 紹介状は必ずお持ち下さい

＊ 医療連携室電話番号： ☎（0827）21-3225

編集・作成：岩国市医療センター医師会病院 院内広報委員会